



第5回目は中野島駅のホームから校舎が見える中野島小学校を訪問。山崎恵子校長先生にお話を伺いました。当校は昭和35年に登戸小学校から分離誕生し、オリンピックの2020年に創立60周年を迎えます。

平成30年6月1日現在、当校には843名の児童が在籍しています。校内を見学させていただいたところ、階段には次のとおり合言葉が書かれており、子どもたちの自主的な活動が盛んであることが伺えました。

〈廊下歩行のやくそく〉として、「あかみ運動」

あわてない か けない い そがない み ぎがわ

は中小(なかしょう)安全隊を中心に、

〈あいさつ運動〉として、「あおいほ運動」

ありがとう お はよう いただきます はい こんにちは

は高学年を手本として、いずれも児童全体に行き渡り、素直で落ち着いたある子どもに育っているとのことです。

また、年間行事も活発に行われております。校章



にデザインされ、学校キャラクター(ナッシー・ペアリン)にもなっている梨の袋掛けから収穫までを3年生が愛情を込めて行ったり、全学年参加の中小(なかしょう)ステージ「小さな秋の発表会」では学年毎の合唱、合奏を保護者にお披露目したりしています。さらに今年度から4・5・6年生の有志による合唱団を結成し、選抜メンバーがNHK全国学校音楽コンクール予選会にも参加しました。



中野島小学校開校当時から続いている学校教育目標

- な かよく学ぶ子
- か ながえて行動する子
- の びのびとたくましい子
- し ぜんを愛し思いやりのある子
- ま じめに最後までがんばる子

は、学校と保護者、地域の皆様の連携によって実現され、子どもたちはのびのびと笑顔で学校生活を送っています。(文:森・伊藤)

たま今昔 区制が敷かれてから40年以上を経た多摩区の昔の姿を探ります

その21 府中街道長尾橋交差点



1969.02.12 撮影 (稲田郷土史会提供) 現在の様子 (2018.08.03 撮影)

府中街道(県道川崎府中線)長尾橋交差点です。昔の写真は約40年前、昭和54年(1979年)のものでモータリゼーションが急激に進んでいた頃のもので。しかし昭和42年には本村橋・梅林間の通称府中街道バイパスが開通しているため、交通量はそれほど多くはなかったと思われる。むしろ交差する宿河原から神木本町に向かう県道の方が当時から車が多かったかもしれません。今も路線バスや右左折する車で混みあっている交差点ですが、まわりの風景はすっかり変わってしまいました。

長尾橋とは、府中街道に並行して流れている川に架かっている橋ですが、この川は多摩川から取水した二ヶ領用水に五反田川などが合流した、正式には二ヶ領本川と呼ぶ国が管理する一級河川です。普段の水量は少ないのですが、大雨になるとかなりの増水が見られます。[文:児井]

記事中の多摩区総合防災訓練や、昨年の食の祭典・多摩区民祭といい、ここ最近、多摩区は大きなイベントの日、必ずといっていいほど雨です。企画・運営に携わったものもあり、実行委員の苦労も知っているだけに、無事開催されることをただただ祈るばかりです。同時に晴れ男・晴れ女の募集を検討してもいいのではないかと思います。いかがでしょうか? (加藤)

編集後記

多摩区まちづくり協議会へのご意見、ご質問、プロジェクトへの参加申し込みはこちらへお願いします。

【事務局】〒214-8570 多摩区役所地域振興課まちづくり推進係 電話 935-3148 FAX 935-3391 メール 71tisin@city.kawasaki.jp ホームページ http://tamaku-machikyoo.com/



多摩区まちづくり協議会は、区民の自主的なまちづくり活動組織です。区民が取り組む地域活動を、年4回発行でお知らせしています。

私たちのまちづくり

多摩区まちづくり協議会 NEWS

2018年(平成30年)9月

61号

多摩の風景



11月17日(土) 12時~18時(予定)

秋の登戸まちなか遊縁地が開催されます!



向ヶ丘遊園の大ふみきりを北に向かって200m

登戸まちなか遊縁地は2015年7月から登戸東通り商店街の毎月の売り出し、「なまずんの日」に実施してきた「空き地イベント」を翌年9月から規模を拡大し、今回で8回目の開催となります。区画整理事業でできた多摩区役所近くの空き地を利用し「区画整理で生まれ変わる登戸・遊園を皆で楽しい街にしよう」を合言葉に、今回は1万人の参加を目指しています。

昨年11月につづきメリーゴーランドも設置され、小さなお子さんにとっては、まさに遊園地です。楽しみながら地域の方々と触れ合う場に、ぜひご家族でお出てください。

活動 登戸まちなか遊縁地実行委員会(代表:黒崎泰由さん)

この活動は商店会、町会、市民団体等による協力体制により成り立っています。具体的には登栄会、東通り商店会、のぼりとゆうえん隊、多摩エコスタイル等の市民団体、そして専修大学インターンシップ学生他により構成され、このイベントの開催を通じて、生まれ変わる街の新たな地域コミュニティ形成と街の活性化を目指しています。

多摩区まちづくり協議会 まちづくり TOPICS

多摩区まちづくり協議会が内外で行っている
さまざまな活動の紹介や、身近なまちの情報
などを、トピックス仕立てでお届けします！

【まち協ホームページ】
<http://tamaku-machikyo.com/>



任意団体「たまむすび」として 新たにスタートしました！

記事 稲田

多摩区の子どもたちのために地域の団体をつなぐ活動をしている「たまむすび」です。平成30年3月末までは多摩区まちづくり協議会のプロジェクトとして活動していましたが、4月から任意団体として新たにスタートしました。地域団体との情報共有や団体へのサポートを目的に、新たなメンバーも加わり活動しています。年度末には交流会を行う予定です。子どもたちのためにボランティアをやりたい方は老若男女を問わず、ぜひ一緒に活動しましょう！



たまむすびが制作した
すごろくで多世代交流

【連絡先】 penguin.teruteru@gmail.com (イナタ)

まちの情報はネットで見る！

記事 岡本

平成29年4月にまち協のプロジェクトから独立して一般社団法人として出発した「マグネット多摩」改め、「(一社)まぐたま」の岡本です。「まぐたま」も2年目に入り、チラシギャラリーへの投稿チラシ数も常時180枚を超えております。また新機能の知りたい日程の検索ができる「カレンダー検索」も好評です。ぜひ、お試しください。



【ホームページ】 <https://www.magtama.jp/gallery/>

部会・プロジェクトの メンバーを随時募集中！

情報

今年度、第6期(平成30・31年度)がスタートしました。今後、活動をさらに盛り上げていくため、下記部会・プロジェクトに参加していただける方を広く募集します。まちづくりに関わってみたい方、地域デビューしてみたい方のご応募をお待ちしています。

- 【研修企画部】まちづくり活動に役立つ学習会や交流会を企画実施
- 【広報編集部】広報誌やホームページで多摩区の魅力を発信
- 【多摩エコスタイルプロジェクト】エコ意識の向上や商店街と連携したエコ啓発

参加したい方や詳細を知りたい方は、地域振興課まちづくり推進係までご連絡ください(連絡先は4面)。

農園紹介—石井農園

(石井 真博さん)

記事 矢野

各種野菜やナシ・柿・ブドウなどの果物、20種類以上を有人で販売。ご主人は勤め人時代、販売を担当していたので物を売るのは好きですが、作るのはまだまだ親父さんにはかなわないとのこと。「この前買った里芋は美味しかった」などお客様の声をお聞きするのが励みに、また福祉施設や保育所など、地域の施設とお付き合いできるのも、この仕事のやりがいとのことでした。



【住所】多摩区登戸2367番地
【開店時間】7:30～10:00(完売しだい閉店)
【連絡先】 smart.23-09@docomo.ne.jp

多摩エコスタイルプロジェクト

商店会と一緒に活動をしています

記事 本多

多摩エコスタイルプロジェクトの今期の主な活動は、エコポイントカードの更なる普及と環境意識の向上です。そのために多摩区商店街連合会の安陪会長やエコポイントカードを導入されている商店会の会長や関係者と多摩区エコ商店街推進会議を立ち上げました。また、環境啓発のPR活動として、5月26日(土)に開催された登戸まちなか遊縁地に(写真1)、7月21日(土)には民家園通り商店会の夏祭りに参加しました(写真2)。



(写真1)



(写真2)

まるで運動会!?

記事 加藤

多摩区総合防災訓練

今年4月に川崎市の水没ハザードマップが更新され、また西日本豪雨災害も発生したことも相まり、徐々に防災意識が高まる中、9月2日(日)、ちょっと変わった防災訓練が菅中学校にて開催されました。段ボールキャタピラーでほふく前進の訓練を想定するといった運動会的要素のある企画や、防災食のグランプリを決めようという企画など、特に子どもが楽しめそうな内容が盛り込まれていました。

雨天により全ての実現は叶いませんでしたが、開会には地域の方や市の職員など、合わせて1,000名以上が参集し、災害時の啓発活動が行われました。



チーム・たま

記事 小澤、村田

「看取りが怖い」という声から、多摩区在宅療養の推進活動を行うに当たり、中村健医師(代表)が橋渡しとなり、平成25年9月に「チーム・たま」を結成。多摩区内の医療関係者、介護・福祉事業者、地域包括支援センター、行政、賛同する他職種の有志が連携しながら、医療・介護・福祉を必要とする人が後手や後悔のないようにサポートし、アドバイスする機関です。今後も多くの参加団体につながるように希望しています。なお、年2回公開講座を開催しており、今年は12月4日(火)に予定していますので、ぜひ受講してみてくださいはかがですか。



【お問い合わせ】
中村クリニック(中村健 医師) 電話/ファックス 044-954-1188

今年度のまち協の活動予定

情報

平成30年5月23日(水)の総会をもって第6期がスタートしました。今年度も運営委員会を中心に、地域の課題について意見交換を行う「たまサロン」を、平成31年2月11日(月・祝)にはまち協最大イベントである「まちカツ!(まちづくり活動発表会)」を実施する予定です。また、研修企画部では「地域コミュニティの大切さ」を今期のテーマとして掲げ、検討グループを3つ(①支え合い②安心・安全③子ども・子育て)立ち上げ、秋以降に「多摩★まち大学(まちづくり活動に役立つ学びの場)」「多摩★まちカフェ(区民・活動団体との情報交換や交流の場)」を、他都市の先進事例を学ぶ「他都市視察研修会」を開催する

予定です。多くの区民の皆さまのご参加をお待ち申し上げます。なお、日程等詳細につきましては、まち協ホームページ等で確認ください。



まちカツ!
(ポスターセッション)

多摩★まちカフェ(生田緑地の魅力)

多摩区まちづくり協議会 検索

たまアトリウムコンサート 第60回記念コンサート

情報

60回目を迎える今回は、多摩市民館大ホールに会場を移し、2部構成でスケールアップして開催します。入場無料。当日先着900人(①のみ小学生以上)。

【日時】10月17日(水)13時30分～15時40分

【場所】多摩市民館 大ホール

【プログラム】

- ①第60回記念カルテット(開場13時)
出演:丹沢広樹、小田桐陽一、村上曜、丹沢規子
曲目:メンデルスゾーンピアノトリオ第1番より他
- ②村上敏明 テノールミニコンサート
(開場14時35分頃)
曲目:オー・ソレ・ミオ、日本の歌曲より他

【お問い合わせ】
多摩区役所地域振興課 電話 044-935-3141



区内のイベント情報(10月～12月)

- 第41回多摩区民祭
10/20(土)9:30～@生田緑地中央広場 他
- 生田緑地でプチピクニック
10/28(日)10:00～@生田緑地中央広場 他
- 平成30年度第2回多摩区総合防災訓練
11/4(日)10:00～@川崎市立三田小学校 校庭・体育館
- 多摩区食の祭典
11/25(日)9:00～@生田緑地中央広場周辺
- 第8回たま音楽祭
12/1(土)13:00～@多摩市民館2階ホール 他
- 稲城市・多摩区連携ウォーキング
12/8(土)8:15～受付開始(9:00出発)
@集合)大丸公園(南武線南多摩駅下車徒歩5分)

※ イベントの内容は変更になる場合がございます。